

機関紙

ほくだい

北海道大学教職員組合

【電話】011-746-0967 (FAX 兼用)

内線: 2083, 3994

HP: <https://hokudai-shokuso.sakura.ne.jp/>メール: kumiai@hokudai-shokus.sakura.ne.jp

就業環境を改善するため 北海道大学教職員組合に加入しましょう

北海道大学の教職員の皆さま、こんにちは。北海道大学教職員組合（北大職組）は、ほとんどすべての教職員が加入できる労働組合で、大学本部が解決できない労働トラブルに協同して対応しています。昨年度は、病院研修医らへの各種不払いを大学に認めさせ今後の支払いを約束させた他、一方的な期末手当の削減や教職員宿舎廃止の基本方針策



定、悪質な雇い止めなどに対して、北海道労働委員会へのあっせん3件、救済申し立て1件、各種団体交渉、労働審判や裁判のお手伝いをさせて頂きました。ハラスメントなどの相談も多数組合に寄せられており、大学本部が解決し切れていないのが現状です。北大職組の活動資金は組合費によって賄われておりますので、是非組合に加入をお願い致します。個人のトラブル解決ももちろん、働きやすい環境作りのためにも検討して頂ければ幸いです。

(執行委員長・山田幸司)

新入教職員の皆さんを中心に加入を訴えましょう

国会議員の元へ北大の諸問題を陳情に行きました

2023年3月22日、統一地方選挙前でお忙しいところ、紙智子参議院議員と田村智子参議院議員にお会いする機会を得ましたので、北海道大学の諸問題について1時間以上お話をさせて頂きました。特に、田村議員は、国会で研究者の任期



田村智子議員 山田委員長 紙智子議員

問題を追及するなど、大学の問題に関して造形の深い方で、話し合いは大変参考になりました。陳情の詳しい内容について今はお話しできませんが、今後の職組の活動を通して明らかにしていきたいと思えます。

教職員共済が応援します!

教職員共済は、全国の国公立大学法人、高等専門学校をはじめとする学校・教育機関に勤務する方にご加入いただける共済生協です。

労働者のための金融機関 ろうきん

ろうきんのことがよくわかる!

スペシャルムービー

北海道ろうきんのことを動画でご紹介!

詳しくはこちら ▶

オンラインで定年・退職記念の集い開催

2023年3月15日夕方から、退職記念の集いがオンラインで実施されました。年度末の忙しい時期でしたが、退職される方2名、新入の組合員の方2名と、組合員複数名が参加しました。退職される方々からは、これまでしてこられた組合活動を中心に、詳しいお話をいただきました。そのなかで、過去に編集していた冊子のことが紹介され、参加者のお一人がその現物を画面上でも表示してくださいました。さらに、北大職組の歴史について、具体的にいつ、どんな活動があったのか、過去の写真などを示しながら、紹介がなされました。さらに、参加者から退職される方々への質問が出され、退職する方々にそれらに答えていただきました。退職される皆様からは、組合への応援メッ



セージをいただきました。いったんは1時間半あまりで会を閉じましたが、その後も活発に、現在進行中の他大学での組合活動についての話題など、情報交換と交流が行われ、人数は少なかつたものの中味の濃い会となりました。今年度は対面での開催を当初検討していたのですが、年度末でなかなか都合がつかない方が多かつたため、急遽オンラインでの開催となりました。対面にはオンラインにはない良さもあるでしょうが、一方でオンラインでの交流は、柔軟性がありますし、距離的に離れていても参加可能という大きなメリットがあることを実感しました。来年度以降の退職記念の集いは、参加者の皆様に都合のよい方式で開催するのがよさそうです。
(副執行委員長・安部)

田中圭太郎さん「ルポ 大学崩壊」出版記念講演会に参加しました



2023年4月1日、今年2月にちくま新書から発行された田中圭一郎さんの「ルポ 大学崩壊」の出版記念講演会がありましたので、北大職組からも参加しました。「ルポ 大学崩壊」は、ここ10年の日本の大学の不祥事がまとめられた本で、北大の総長解任問題も

取り上げられているので、山田から出版後の裁

判の進展について5分ほど説明させて頂きました。田中さんは、多くの事例を取材していく中で、国立大学と私立大学の対応の違いや、ハラスメントへの具体的な対処法など、さまざまな知見を得てこられたので、興味のある方は是非本書をご覧頂ければと思います。北大職組としては、今後田中さんや講演主催者らと連携を取りながら対応したいと思いま



(執行委員長・山田幸司)

Aさん雇止め問題裁判 労働審判を否定する北大

北大が提出した答弁書は、労働審判での「合理的期待があったとはいえない」点は認め、「解決金の支払いが相当である」部分を「労働審判委員会から被告に調停案が示されたことは一切ない」と否定しています。

3月20日の第1回期日は非公開で行われ、原告の反論提出期日と第2回期日(非公開)4月27日を決めて終了しました。

北大総長解任訴訟第9回報告

証人尋問を巡り原告と被告で大きな隔たり

3月22日の第9回口頭弁論で被告・国の弁護士から「北大と違うところがあれば書面を提出する」との答弁がありました。証人については進行協議で行うことになり、次回を5月31日(水)11時から行うことを決めて閉廷となりました。



内容はホームページ参照

全大教病院協議会総会 休暇問題などで実態交流

賃金・労働条件改善、安心・安全の医療・看護の確立を！

2023年3月18日(土)に開催された会議にオンラインで参加しました。大会ではまず前回開催からの2年間の動きが報告された後に、今後2年間の活動の基本方針が審議にかけられ、承認されました。主な内容は次の通りです。

【2年間の取り組み】

○2021年人事院勧告関係：①給与引下げで12月実施を見送らせ6月からの実施とした(北大でも同様) ②防疫等作業手当の拡充が図られた(北大では不十分な一部実施)

○2022年10月以降に「看護職員等処遇改善事業補助金」を活用した看護職員等の処遇改善(北大でも実施)。この改善状況調査を実施。

○医療3単産(全大教、医労連、自治労連)による共同取組として国会請願署名や国会議員要請行動を行い2021年から22年にかけて署名208,742筆を集約。また109名の国会議員(2022.5月時点)からの紹介・賛同が寄せられた。



○医療3単産を含む10団体でつくる「医療国民集会実行委員会」に参加し「#いのちまもる医療・社会保障を立て直せ!」の取組に参加。

【今後2年間の活動方針】

○賃金労働条件改善：各単組での学長や病院長等との交渉・懇談の強化、文科省等への要望や会見を通じた要求の前進、国に対する人員と予算確保の要求。

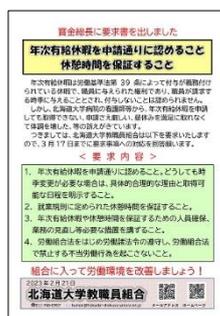
○組織拡大：新規採用看護師へのオリエンテーション等による組織拡大、単組執行部や過半数代表との連携強化。

○共同の取組：引き続き医療3単産や医療国民集会実行委員会と連携、引き続き国会請願署名を実施、実施済「看護職員労働実態調査」の活用(2023年5月11日記者発表予定)。

総会ではその他にも、「働き方改革を受け医師の勤怠管理を厳格化(複数病院で報告有り)」「人員が集まらない(また加算基準に達しない)」「年末年始手当の存在」等の意見交換がされました。また現在の北大病院でも問題となっている「看護師の年休取得問題」についても多くの病院から情報提供がなされました。その中でもユニークだったのは、退職時の3月末に年休取得が集中することから、年休取得基準日を4月1日とした京都大学の取組です。北大でもこのような独自の解決案を模索すべきと強く感じました。(書記長・岡坂)



北大職組は2月21日に病院での休暇問題で要求書を提出し、3月16日に回答がありました。「努力する」との内容でした。今後の取得状況を注視していきます。



<要求書>



<回答>

国立病院機構の組合 **全医労が待遇改善を求めストライキ**

国立大学とときに独立行政法人となった国立病院機構では人事院勧告に準拠した賃金などの改善が図られていましたが、2022年は人事院勧告に届かない回答や政府が積立金を前倒して返還させる方針を出したこと等があり、医療体制支える人材確保と育成、職員確保に必要な賃金水準、地域医療体制の強化を求め、3月9日にストライキを決行しました。

北大病院では、正規の看護師や医療技術者は2年の任期が付けられていますが、**国立病院機構の正規職員には任期がなく、非正規職員は本人が希望すれば勤続3年で無期転換できる**そうです。

エスコフィールド観戦記

世界一の球場といわれる北海道日本ハムファイターズの本拠地に4月2日に初めて行ってきました。初戦でのJRやバス、駐車場の混雑ぶりを聞いて、当初知人の車で行く予定をJRに変更、時間の余裕を持って11時前には北広島に着くように自宅を出発。JR北広島駅からは天気が良いので徒歩を選択、遊歩道・自転車道路で約20分、専用道なので止まることなく順調にエスコフィールドに到着。車の渋滞は見えない。初戦の混雑はどこ？外にあるトリュフパン売り場は長蛇の列、心配が頭をよぎる。

3塁側から中に入ると既に多くの人が入っているが、目の前にグラウンドと客席が目に入り、土と芝の匂いが漂い、近づくとグラウンド・選手が近く見える！札幌ドームとの違いがはっきり感じた。ダルビッシュ・大谷選手が描かれたところや飲食店は



人ばかりで、買い物には30~1時間もかかると思われる混雑ぶり。飲食物を買っていた隣人は3回になってようやく着席、飲食は大変だと実感。ぐるっと見て回ったが、いろいろなところから試合が見られるので、通路にいてもすぐ試合の様子が分かる。

今回は安いライト側3階席を確保、2列目だったためかやはりグラウンドが近いし、打球もよく見える、札幌ドームのように打球の行方を見失うことはなかった。音響も適度に抜けるので良さそうだ。次回は3塁側の席を確保しているので、違いを確認できそうだ。

建物の周りに小グラウンド、遊具、池、コテージもあり、野球だけではない楽しみが期待できる。

問題は帰宅時の混雑、初戦の経験からか終了後もイベントを企画し、分散したためかJR北広島駅までの徒歩も順調、駅のホームもそれほど混雑せず、電車の座席に座れたのでデーゲームの混雑は心配なさそう。ナイターや雨天はどうなる？

(書記局・大島)

【当面する行事など】

詳細は北大職組ホームページ「[諸団体の行事](#)」からご覧ください。

- 4/17 執行委員会 18:30~
- 4/24 全国一律最低賃金制度実現のための学習会 18:30~Zoom
- 4/27 Aさん雇止め取消裁判②(非公開)
- 4/29 講演会 日本が「戦争で滅ぶ国」になる！ 13:00~かでの27
- 4/29 高石ともやコンサート 13:00~札幌市民交流プラザ3階
- 5/1 第94回メーデー北海道集会 10:00~中島公園
- 5/8 執行委員会 18:30~
- 5/9 労働委員会調査期日②
- 5/11 北大情報不開示取消請求訴訟⑧ 11:00~札幌地裁 805
- 5/31 北大総長解任取消訴訟⑩ 11:00~札幌地裁 805



**メーデーに
参加しましょう**

4月例会 音鑑・札幌労音

高石ともや

フォークコンサート

2023年4月29日(土) 13時開演
札幌交流プラザ クリエイティブスタジオ
札幌市中央区北1条西1丁目

